



平成 26 年 4 月 22 日

独立行政法人国立科学博物館

コレクション特別公開「クレマチス園公開」のご案内

国立科学博物館筑波実験植物園(園長 岩科 司)において、来る 5 月 3 日(土・祝)から 6 月 8 日(日)まで、コレクション特別公開「クレマチス園公開」を開催いたします。

筑波実験植物園のクレマチス園では、カザグルマをはじめとするクレマチス*の野生種とその園芸品種約 250 種類 1200 株が植栽されています。クレマチスの花が見ごろを迎える 5 月 3 日(土・祝)から 6 月 8 日(日)の期間、コレクション特別公開「クレマチス園公開」としてクレマチスの多彩な花の色が作られる仕組みを解説するパネルを展示するとともに、多様性や保全に関するセミナーを開催します。自然と人が作り出した、色とりどりのクレマチスを是非ご覧下さい。今年は香りを楽しめるクレマチスもご覧いただけます。

なお、5 月 4 日(日・祝)はみどりの日、5 月 18 日(日)は国際博物館の日、国際植物の日に伴い無料でご覧いただけます。

ついては、取材・記事の掲載など本企画展の広報に関して特段のご支援・ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館

経営管理部研究推進・管理課研究活動広報担当：西田 幸男

担当研究員：村井 良徳(植物研究部 多様性解析・保全グループ)

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL:029-851-5159 FAX:029-853-8998

E-mail: tbjimu@kahaku.go.jp

国立科学博物館HP

<http://www.kahaku.go.jp/>

国立科学博物館筑波実験植物園HP

<http://www.tbg.kahaku.go.jp/>

コレクション特別公開「クレマチス園公開」実施要項

- 1. 目的** 筑波実験植物園のクレマチス園には、カザグルマをはじめとするクレマチスの野生種とその園芸品種約 250 種類 1200 株が植栽されています。
クレマチスの花が見ごろを迎える 5 月 3 日（土・祝）から 6 月 8 日（日）の期間をコレクション特別公開「クレマチス園公開」として、自然と人が作り出したクレマチスの美しさをご覧いただくとともに、クレマチスの特徴や科学的知見、絶滅が危惧されているカザグルマなどを紹介します。
- 2. 名称** コレクション特別公開「クレマチス園公開」
- 3. 主催** 独立行政法人国立科学博物館 筑波実験植物園
- 4. 会期** 平成 26 年 5 月 3 日（土・祝）～平成 26 年 6 月 8 日（日）計 37 日間
（休園日：5 月 7 日（水）、12 日（月）、26 日（月）、6 月 2 日（月））
- 5. 場所** 国立科学博物館 筑波実験植物園クレマチス園、教育棟、研修展示館

6. 展示構成

①クレマチスの展示

筑波実験植物園のクレマチス園のカザグルマをはじめとするクレマチスの野生種とその園芸品種約 250 種類 1200 株を公開します。多種多様な花が楽しめます。

②クレマチスに関するパネル展示

クレマチスの野生種とその園芸化の歴史、多彩な花色の仕組み等をパネルで紹介します。

7. 関連事業

①展示案内

日時 平成 26 年 5 月 11 日（日）午前 10 時 30 分から 11 時 30 分（手話案内あり）
案内人 国立科学博物館 名誉研究員 松本 定
集合場所 教育棟
定員 特に設けません（予約不要。日時にお集まり下さい。）

②特別セミナー「絶滅危惧種カザグルマの変異と保全」

日時 平成 26 年 5 月 11 日（日）午後 1 時 30 分から 2 時 30 分
講師 松伏町立松伏第二中学校 教諭 飯島 眞
会場 研修展示館 3 階セミナー室
定員 20 名（要予約・先着順）

③特別セミナー「クレマチスの結実と発芽を探る」

日時 平成 26 年 5 月 18 日（日）午後 1 時 30 分から 2 時 30 分
講師 東京都立翔陽高等学校 教諭 三池田 修
会場 研修展示館 3 階セミナー室
定員 20 名（要予約・先着順）

④園芸植物・グッズ販売等

- ・ クレマチスを含めた園芸植物の販売（教育棟）
- ・ 科博グッズ販売（教育棟）
- ・ 軽食販売（5 月 3 日（土）から 6 日（火）及び 5 月 18 日（日）のみ）（中央広場）

※「クレマチス」

クレマチスは様々な品種を持つ園芸品種として広く認識されていますが、本来はキンポウゲ科センニンソウ属 (*Clematis*) をさします。センニンソウ属はつる性ないしは株立性の植物群で、温帯地域を中心に約 300 種が知られています。園芸で馴染み深い「カザグルマ」や「テッセン」はそれぞれが1つの種であり、日本ではカザグルマ、ハンショウヅル、センニンソウなど 23 種 7 変種 1 雑種が知られています。園芸品種として代表的な大輪花のクレマチスは、元来ヨーロッパにありませんでした。19 世紀の前半に大輪花を持つ日本産のカザグルマ、中国原産とされるラヌギノーサやテッセンがヨーロッパに伝わり、交配親として利用されたことで、今日見られる多様な園芸品種が生み出された歴史があります。

当園では、野生種および代表的な園芸品種約 1,200 株を植栽し、交配親の原種系統に分けて展示解説しています。また、大輪花品種の作出に貢献したカザグルマの系統保存に力を入れるとともに、その他のセンニンソウ属の野生種も多く植栽しています。セミナーでは種の多様性および遺伝的多様性、絶滅が危惧されているカザグルマの自生地における変異や衰退の原因、保全のための取組、クレマチスの種子の結実と発芽などについて紹介します。



カザグルマ 群馬・長野原産



カザグルマ 茨城・内原産



エリザベス モンタナ系の園芸品種で甘い香りも楽しめる



プリンセス・ダイアナ テキセンシス系のチューリップ咲き品種